

読売新聞社後援

すごい文化力

花山院宮司と境内を巡る

春日権現験記が描く中世、人々の息づかい

平成22年8月29日（日）午前10時半より

集合場所 春日大社内 “感謝・共生の館”

『春日権現験記』は、春日明神の霊験譚を綴った絵巻物です。鎌倉時代に左大臣西園寺公衡が春日大神の御加護に感謝して発願し製作されたもので、中世の人々が春日明神の御神徳のもと過す日々が生き活きと描かれ、さまざまな儀式や祭典、当時の風俗や建物が手に取るように伝わってきます。昨年、この『春日権現験記』が奉納されて七百年を迎えましたが、今なお色あせない御験記の素晴らしさに、多くの方々が魅了されています。

今回は特に花山院宮司が講師となり、この『春日権現験記』を通して当時の人々の生きざま、また境内を探訪して春日大社の今むかしを比較しつつ歴史の奥深さを実感いただく予定です。

日程 8月29日（日）
 午前 10時 受付開始（感謝・共生の館）
 10時半 花山院宮司による講話
 午後 12時 昼食（神米粥）・休憩
 1時 境内各所を案内・解説
 2時半 終了・解散（予定）
 （※事情により内容を変更することがありますのでご了承ください）



『春日権現験記』を通し春日の今むかしを探訪

※備考：参加費3千円を当日受付にてお納めください。

※ご参加の方は電車・バスをご利用ください（駐車場は別途料金が必要です）

申し込み・お問い合わせ

〒630-8212 奈良市春日野町160 春日大社 広報研修部（担当、今井）

FAX 0742-27-2114 ☎ 22-7788